



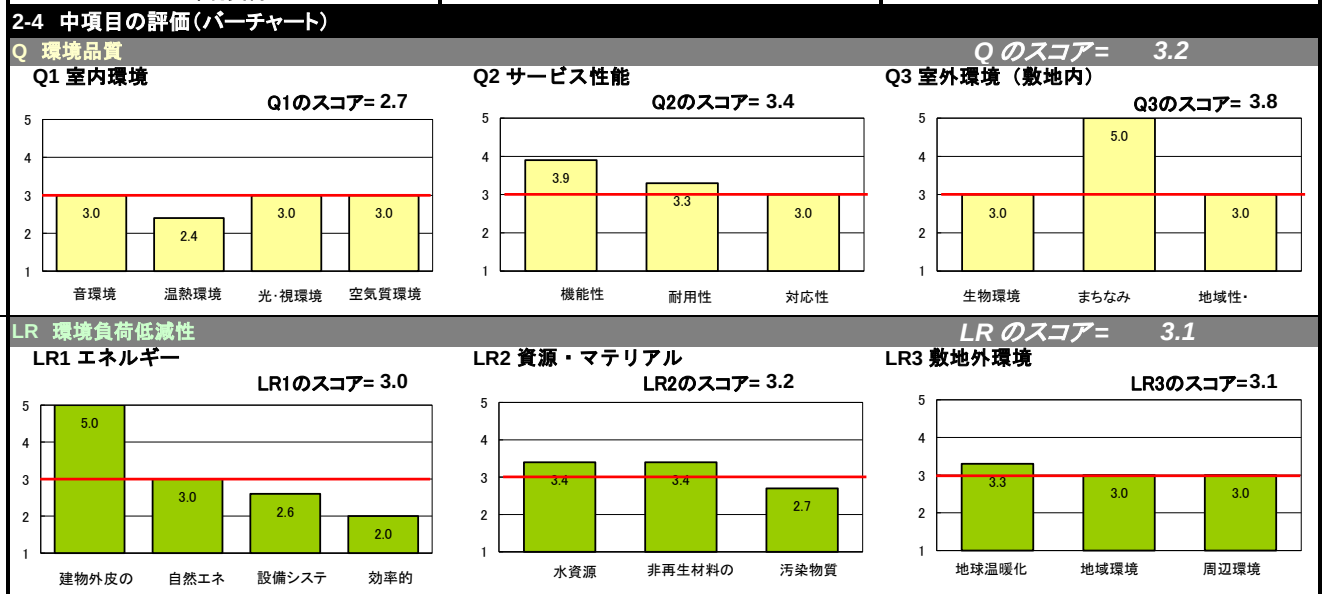
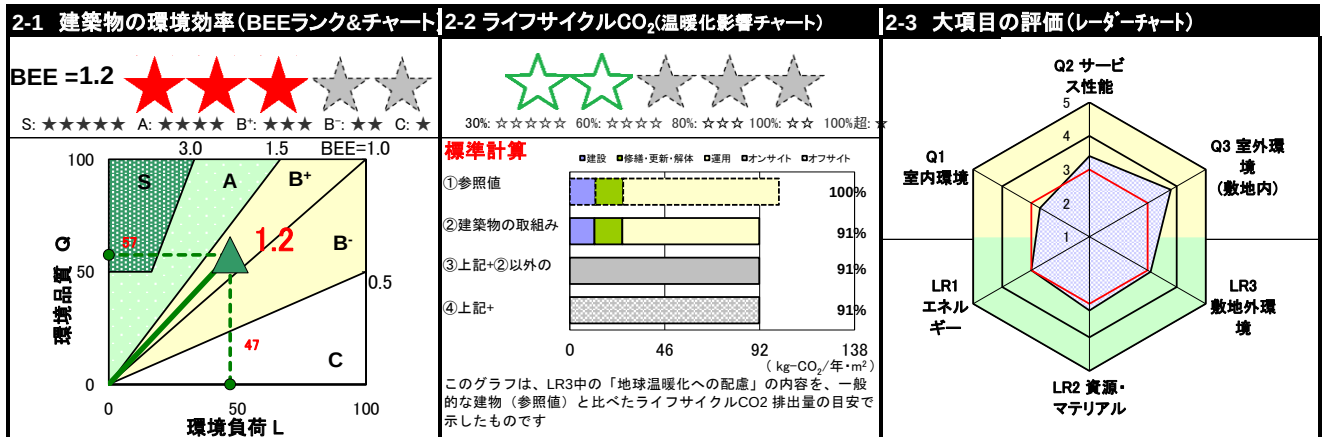
■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島城三の丸歴史館	階数	地上3F
建設地	広島市中区基町1番15の一部	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、防火地域	平均居住人員	120 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年6月 予定	評価の実施日	2024年3月31日
敷地面積	4,660 m ²	作成者	長岡 祥太
建築面積	2,288 m ²	確認日	201●年●月●日
延床面積	4,048 m ²	確認者	〇〇〇

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.2		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 3.2	スコア= 3.0	スコア= 3.4
設計の計画上位段に配慮した事項 BPI=0.52のため。////自動水栓、節水形大便器の採用 / 自動計算の結果	設計の計画上位段に配慮した事項	設計の計画上位段に配慮した事項 耐震性(建物のこわれにくさ): 耐震安全性の分類における目標を「Ⅱ類(1.25)」と設定した。 躯体材料の耐用年数: 耐久性の目標を「長期(100年)」と設定した。 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される